

# 質 疑

発言者 岡 田 まなみ

## 発 言 の 要 旨 (その1)

議案第110号 令和7年度高松市一般会計補正予算（第5号）中、小・中学校体育館空調

設備設置事業費、債務負担行為79億9,205万5,000円について

- (1) 設置に当たり、市立小中学校体育館の老朽化対策はきちんとできているのか。
- (2) PFI-BTO方式で設置する理由
- (3) 地元の中小業者へ仕事が回る仕組みを進める考え

議案第113号 令和7年度高松市競輪事業特別会計補正予算（第1号）について

- (1) 今年度チャリ・ロトへ支払う委託料の額と、報奨金の見込額
- (2) 本市の収益を、どのように考えているのか。
- (3) 場外車券売場借上費等約11億円の、主な内容と金額
- (4) 他場を借り上げての開催でも、車券発売収入が昨年度並みである要因を、どのように考えているのか。
- (5) 今後、一般会計への繰出金が増額できないのであれば、公営ギャンブルの使命を果たせないので、廃止を含めて考えるべきではないか。

議案第126号 高松市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について

- (1) 塩江分院の病床削減による補助金の額
- (2) 合併協定の建設計画や議会での答弁をほごにして、塩江分院を無床診療所へ前倒しで転換することは、塩江住民の命や健康が守れなくなるのではないか。
- (3) 塩江分院を中山間地の拠点病院として、今後も残す考え
- (4) 訪問診療や訪問看護、患者送迎バスの運行など、職員全員で地域を支える地域まるごと医療は今後も続けるのか。
- (5) 診療科目や職員の体制は、どのように考えているのか。

議案第134号 高松市下水道条例の一部改正について

- (1) 市民が物価高騰で苦しむ中、また施設の老朽化による事故等があれば、被害が地域全体に及ぶため、これまでどおり赤字補填は一般会計から負担し、使用料の値上

## 発　　言　　の　　要　　旨（その2）

げはすべきではないのではないか。

- (2) 下水道施設の老朽化対策に使える防災・安全交付金の抜本的拡充を、引き続き国に強く求める考え
- (3) せめて低所得者や業者・病院等へ、減免制度を設ける考え

### 議案第137号 議決の変更について

- (1) 中央公園の再整備工事の進捗状況を公表し、市民の声を聴きながら進める考え方
- (2) 緑豊かな中央公園を整備する考え方
- (3) 電気料金の削減と周辺への影響を抑えるため、過剰なライトアップをやめる考え方